

【事業所向け】 放課後等デイサービス自己評価表（フルール） 2023年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5				・活動を分けるなど工夫している ・状況に応じて、室内や屋外で活動を分けるなどしてスペースの確保に努めている
	2	職員の配置数は適切であるか	3		2		・職員の退職に伴い配置数が少ない曜日も存在しているが利用児童の人数や職員の勤務日の変更などで対応している。同時に職員の募集を実施中ではある。 ・職員が足りない場合は他事業から応援にかきてもらう ・マンツーマンで関わらないとならない子が数人いる場合、職員数が手薄になる事を感じるが他からのフォローの職員等に助けられている。職員人数を増やして欲しい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				・みんなのトイレがあったり、玄関も段差がなくフラットな作りをしている ・バリアフリーが必要な児童の利用は無いがトイレや床にはバリアフリーの対策がなされている。
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5				・取り組んで良かったこと、悪かったことを送りなどで共有している ・毎日保育前に打ち合わせがあり、前日までの振り返りや目標等話し合える機会がある事は良いと思う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5				・正規職員が丁寧に受け応えし、改善目標に繋がっていると思う。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				・職員会議で虐待防止研修や感染症研修を実施 ・心理、感染症予防、虐待などの研修を定期的に実施している ・数ヶ月に一度ではあるが、研修は資質向上や自分自身の勉強に役立っていると思う。
適切な 支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				・保護者のニーズを参考にしたり、本人の課題を考慮して作成している ・面談を設定しての聞き取りやアンケートにて保護者のニーズの確認、課題などを把握し支援計画に反映できるように努めている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		2		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		1		・公園に行く際は時々行き先を変えたり、季節の行事やクッキングを定期的に実施している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1		・午前、午後のどちらかを外出したり室内での活動を工夫してメリハリをつけている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	2		・終礼は行っていないものの、その日の気になる出来事を正職員間で共有したり、翌日共有している。

	17	日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4		1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		2		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4		1		・保護者と必要に応じて連絡をとって対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか			2		・医ケア児の受け入れをしていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			1		・対象がいらない（フルール）
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			1		・対象がいらない（フルール）
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		4		・モニタリングなどで情報の共有はしている ・モニタリング時など定期的に情報の共有に努めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		3	2		・保護者からの要望もない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			5		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				・連絡帳、メール、面談時に情報の共有に努めている。必要に応じて電話などでも直接話せる機会を設けている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5		・ペアレントトレーニングは行っていないものの、対応方法などは伝えることもある
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		1		・契約時に説明会を実施している。運営面については保護者会などの開催と合わせて説明する場を設けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				・必要に応じて答えられる範囲で行なっている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		1		・コロナ禍で実施出来ていなかったが、今年は感染症対策をしながら実施することができた ・保護者会、懇親会などを開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		1		
	35	個人情報に十分注意しているか	5				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		1		

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		1		・避難訓練を何2回実施。災害時の備蓄食料の準備や非常用電源などの準備、研修をおこなっている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		1		・支援計画に明記し、保護者にも説明し同意を得ている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1			・保護者への確認のみ
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2		3		